

※本資料はワーキングで意見交換するための「たたき台（イメージ）」です。
※取扱には注意してください（無断提供・転載禁止）

（常磐地区まちづくり検討会）

令和3年度

第3回ワーキンググループ会議



（HuLabo①：居心地のよい駅前空間づくりWG）

1 はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1～2

2 意見交換

①交流拠点に導入する機能の深堀り・・・P3～26
（活用シーン×土地利用・機能配置・規模感）

②玄関口となる駅前の整備コンセプト・・・P27～37
（駅前広場、道路、駅前緑地、御幸山公園）

参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・P38～46

（WGメンバーからのこれまでの意見）



~~日時：令和4年3月16日（水）18時00分~~

~~場所：常磐公民館 2階 第1会議室~~





Ⅰ はじめに



HuLabo①（居心地のよい駅前空間づくり検討WG） について

方針Ⅰ 「多世代が集う交流拠点の整備」

方針Ⅱ 「温泉とフラのまちの玄関口としての景観整備」

方針に掲げる具体の取組みの実施に向け、
「居心地のよい駅前空間」を考える

チームとして楽しく前向きな検討を進めていきましょう。

本日も宜しくお願いします！！



I はじめに



第1回ワーキンググループ会議（R3.10.6）

- HuLaboの目的共有
- 取り組み（案）の説明・共有
- 検討のポイントの説明・共有

事務局にて
内容整理

第2回ワーキンググループ会議（R3.11.26）

- WGメンバーからの意見共有（参考資料）
- 拠点エリアに導入する機能の深掘り
（活用シーンから機能を考える）

事務局にて
内容整理

第3回ワーキンググループ会議 ~~（R4.3.16）~~

- 交流拠点に導入する機能の深掘り
- 玄関口となる駅前の整備コンセプト

事務局にて
内容整理

第4回ワーキンググループ会議（R4.4月下旬）

- 「HuLabo①居心地のよい駅前空間づくり
WG」として考えた取り組みを整理する。
取り組み … 取組内容・役割分担・実施スケジュールなど

※ 現時点での予定であり、検討状況により会議回数や開催時期は変更となります。



2 意見交換



本日の意見交換①

居心地のよい駅前空間づくりのために…

交流拠点に導入する機能の深掘り

前回まで

活用シーンを思い描く

（使い方・サービス提供の仕方）

今回追加

×

土地利用・機能配置・規模感を想定する



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深掘り

意見交換に入る前に・・・

ソフト

活用シーン

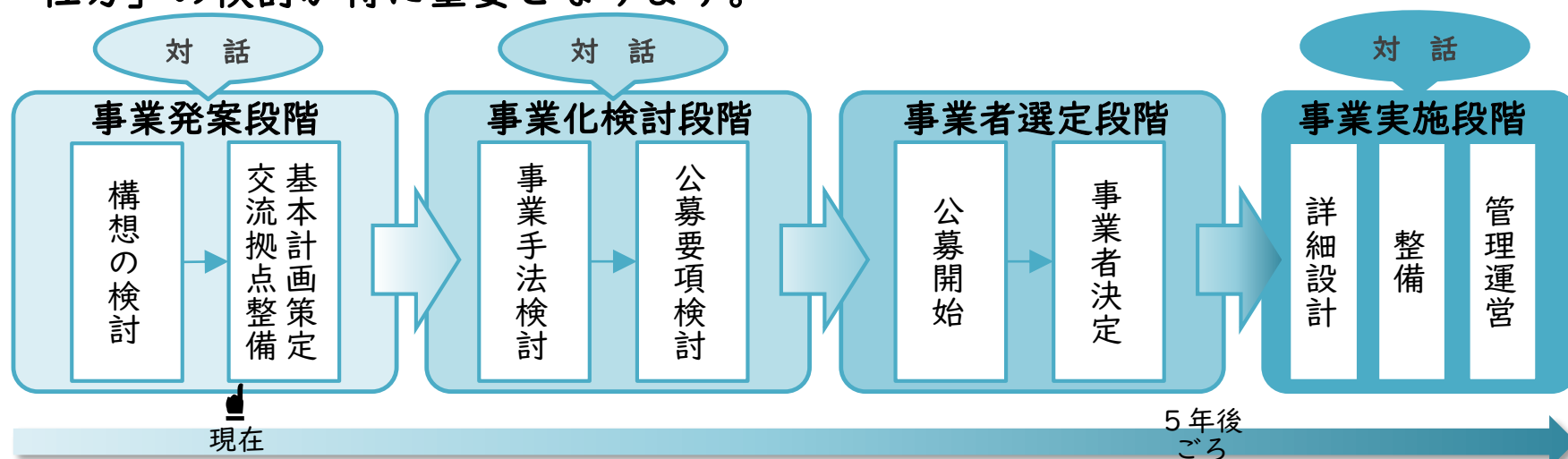
（使い方・サービス提供の仕方）

ハード

機能の配置・規模感

×

- 今回の意見交換では、機能の配置や規模感も想定しながら、活用シーンを考えて、交流拠点への導入機能の深掘りを行います。
- これは、活用シーンを考える上でも、イメージを持つためのお試し案（仮設定）として示すものです。
- 交流拠点で想定する整備手法（官民連携事業）では、民間の創意工夫を活用することになるため、段階的に検討を進めていくことになります。
- 基本計画の段階では、今後の施設づくりの方針となる「使い方・サービス提供の仕方」の検討が特に重要となります。



注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

（前回の振り返り）

● 交流拠点の整備コンセプト（案）

【メインテーマ】

「温泉」と「フラ」を活かしたにぎわい・交流の源泉づくり

メインテーマは、常磐地区の市街地再生に向けた目標『駅周辺の再編と交流空間の創出による市街地の再生』の副題である“「温泉」と「フラ」を活かしたにぎわい・交流の源泉づくり”とします。

湯本駅前には、鉄道やバスの利用客をはじめ、観光客等、地区内外の人々が行き交う玄関口です。

そこでは、住むひと・訪れたひとが、お店で買い物や食事をしていたり、イベントを楽しんでいたり、図書館で借りた本を読んでいたたり、フラを踊っていたり、何もせずただのんびりと空をながめていたり・・・。

「温泉」と「フラ」という、いわき湯本ならではの新旧の資源・文化を交流拠点の機能や空間構成に取り入れながら、多様な人々が集い・憩い、そして交流・賑わいが育まれる「源泉＝人と情報のたまり場」となるような拠点の形成を目指します。

【コンセプト（基本的な機能）】

- ・ だれもが居心地がよく、ふらりと訪れたい場
- ・ 市民と観光客の交流が生まれる場
- ・ 市民の様々な活動を支え、また意欲をかき立てる場
- ・ 市民が気負いすることなく、気軽に相談できる場
- ・ 安全・安心な暮らしを支える場

① 人のたまり場

- ・ いわき湯本を魅せる場
- ・ 市民が学び、観光客が地域の歴史・文化に触れられる場
- ・ 新しい情報に出会えると期待がもてる場
- ・ 本市のランドマークとなり、情報を発信し続ける場

② 情報のたまり場



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

（前回の振り返り）

● 交流拠点の整備コンセプト（案）

【ランドスケープコンセプト】≡ 広場などの空間のデザインテーマ

まち庭

MACHI NIWA

駅前街区の再編や交流拠点・駐車場の整備、駅前広場の再整備などにおいては、地上部や施設に、共用の広場やアトリウム空間の「たまり場」を設け一体感を醸成し、全体で居心地のよい「まちなかの庭」と感じるような空間の形成を目指します。





2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

(前回の振り返り)

● 交流拠点の整備コンセプト (案)

- ・ だれもが居心地がよく、ふらりと訪れたい場
- ・ 市民と観光客の交流が生まれる場
- ・ 市民の様々な活動を支え、また意欲をかき立てる場
- ・ 市民が気負いすることなく、気軽に相談できる場
- ・ 安全・安心な暮らしを支える場

まち庭
MACHI NIWA

共用の広場やアトリウム空間の「たまり場」を設け一体感の醸成
全体で居心地のよい、「まちなかの庭」と感じるような空間の形成

1 人のたまり場

《行政(支所)》

- ◆ 地域との協働まちづくり拠点
- ◆ 地域包括ケアの拠点
- ◆ 納税相談(証明書)
- ◆ デジタル申請サポート
- ◆ 住民票や証明書等の申請窓口
- ◆ 地域の防災活動拠点
- ◆ 地域都市基盤の見守り

《温泉とフラ》
施設の機能や
空間構成に導入

《カルチャー+アクティビティ》

- ◆ 地域活動のホーム
- ◆ 学びと活動を通した学習拠点
- ◆ 地域活動の情報ネットワーク拠点
- ◆ 日常スポーツ・レクリエーション活動拠点
- ◆ 市民同士の交流促進
- ◆ 災害時の避難場所・避難所

《温泉とフラ》
施設の機能や
空間構成に導入

《モビリティ》

- ◆ 公共交通(鉄道、バス、タクシー)
- ◆ 駐車場
- ◆ カーシェア
- ◆ レンタサイクル
- ◆ キックボードなど

《たまり機能》
共用の
空間・土地利用

外でもフラ!
《たまり機能》
共用の
空間・土地利用

ちょっとついでに!

外でも読書! 《infoライブラリ》

- ◆ 総合図書の貸出窓口(本の駅)
- ◆ 調べものナビゲーション
- ◆ 地域の文化・歴史の情報発信拠点
- ◆ 市民の課題解決につながる知の拠点
- ◆ だれでもふらっと自由空間
- ◆ 多世代が集う学びの場

《たまり機能》
共用の
空間・土地利用

汗流そうかな!

《スパ+ヘルス》

- ◆ いわき湯本温泉の情報発信拠点
- ◆ 利用者同士(住民・旅行者)のふれあいの場
- ◆ 文化とのふれあいの場
- ◆ 健康・美容の進増
- ◆ 外湯文化の継承

《たまり機能》
共用の
空間・土地利用

いわき湯本にきた!

《温泉とフラ》
施設の機能や
空間構成に導入

《ライフ》

- ◆ 「食」
- ◆ 観光案内
- ◆ キッズ(託児所)
- ◆ 金融など

電車くるまでの
時間つぶしに!

文化を知って・触れる!

《たまり機能》
共用の
空間・土地利用

ごろりごろり!

《ライフ》

- ◆ 「食」
- ◆ 観光案内
- ◆ キッズ(託児所)
- ◆ 金融など

※ 地域の方々と、駅前においてどのような活動をしたいか(事業アイデア)について話し合い、必要となる機能の検討を深めます。

2 情報のたまり場

- ・ いわき湯本を魅せる場
- ・ 市民が学び、観光客が地域の歴史・文化に触れられる場
- ・ 新しい情報に出会えると期待がもてる場
- ・ 本市のランドマークとなり、情報を発信し続ける場



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深掘り

（前回の振り返り）

- 交流拠点の各機能に関するメンバーからの意見
- ・ 支所機能は、社会情勢に合わせながら行政で機能や大きさを検討してもらえれば良いのではないのでしょうか。
- ・ 支所機能は、行政サポートに繋がりがづらい人のために、窓口のハードルが低くなると良いと思う。
- ・ 行政窓口は、現状では17時過ぎには閉まってしまうため、「人と情報のたまり場」のコンセプトを踏まえて、配置方法を考える必要があると思います。（例：1階ではなく2階など）
- ・ 今後の高齢化の進行を踏まえ、地域包括ケアシステム※の役割は重要になると思う。

※ 介護が必要となっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「住まい・医療・介護・予防・生活支援」が一体的に提供するもの

- ・ 窓口で交付する住民票などの各種証明書にフラのデザインを取り入れることも、湯本らしさを表現できると思う。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深掘り

（前回の振り返り）

- 交流拠点の各機能に関するメンバーからの意見
- ・ 交流拠点エリアは、施設の中も外も利用者が使いやすいように、これまでの利用ルールに拘らない柔軟な運用とした方が良いと思う。（例：営利活動を目的とした諸室利用など）
- ・ 「人と情報のたまり場」を実現するツールとして、図書館の機能は必要であると考えています。
図書館内でのイベントや飲食、足湯に浸かりながら本を読むなど、湯本ならではの場所にもなるのでは。
- ・ 図書館って、子供達にとっては意図せずに本と出合って、そこから興味が広がっていく良い場所だと思うので、遊びながら本と出合える図書館になると良いなと思います。
- ・ 湯本の子供達は、現状、駅前に遊びに行く目的が無いので、図書館も含めて駅前に遊べる場所があると良いと思います。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深掘り

（前回の振り返り）

- 交流拠点の各機能に関するメンバーからの意見
- ・ 駅前には湯本の顔となるようなものが無いので、湯本らしさをアピールできる温浴施設は望ましいと思います。
- ・ 独居の方の見守りのため、行政が民間の温浴施設と連携している事例もある。
- ・ 温泉という湯本らしさをアピールする、地域内外から駅前に来てもらうための施設であれば、どんな温浴施設が望ましいのかを考える必要があると思う。
- ・ 交流拠点エリアについては、将来のものなので、一緒にまちを面白くしていこう、こう変えたらできるかなと、今のルールに囚われ過ぎない形で考えていくことが重要だと思います。

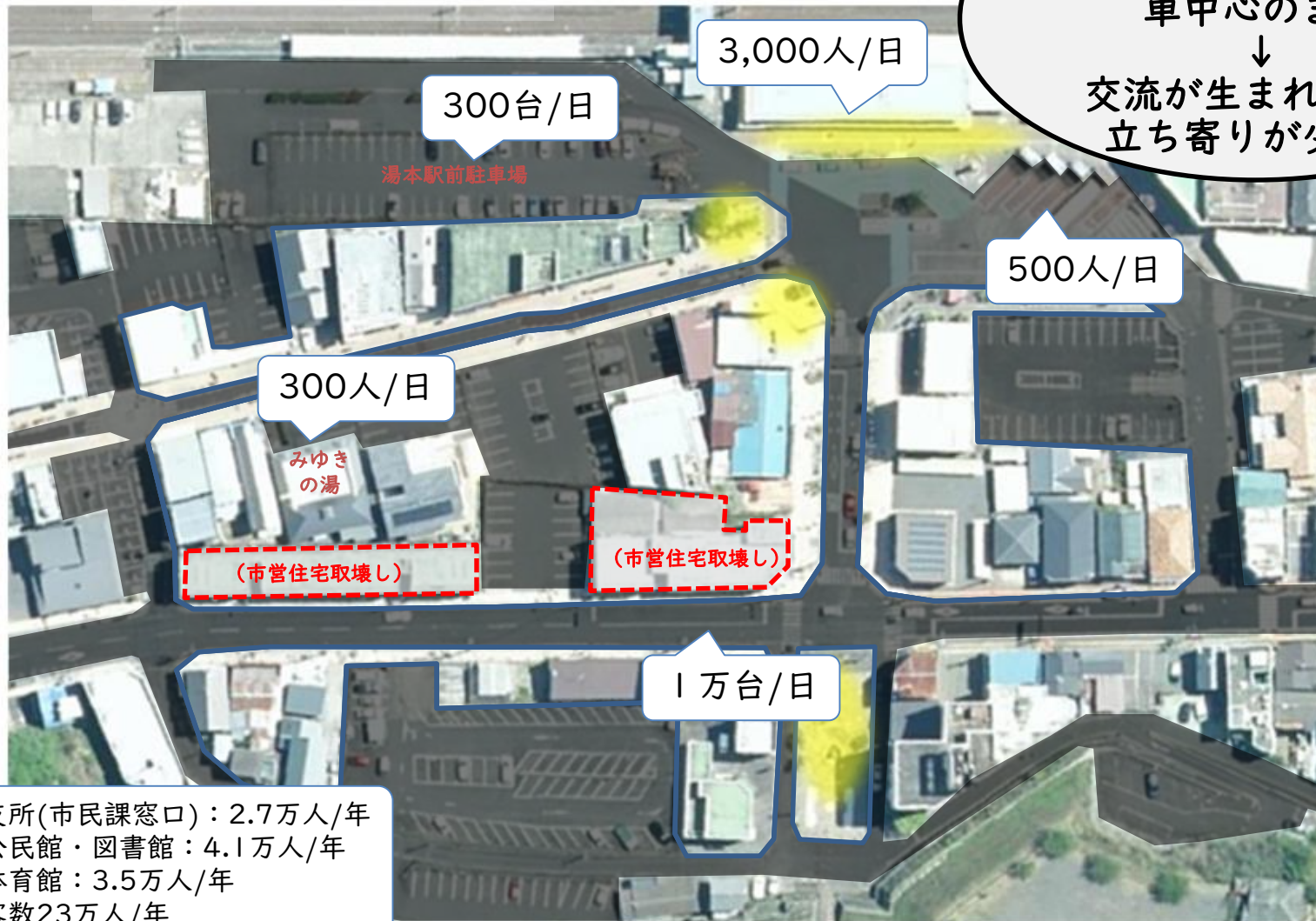


2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 土地利用の検討（案）

現状は…

居場所・目的地が少ない
土地が上手に使われていない
車中心のまち
↓
交流が生まれにくい
立ち寄りが少ない



常磐支所(市民課窓口)：2.7万人/年
常磐公民館・図書館：4.1万人/年
関船体育館：3.5万人/年
観光客数23万人/年



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深掘り

● 土地利用の検討（案）

交流拠点の形成に向けて…

現状の土地利用のまま、駅前に魅力ある一体的な空間を生み出すことは難しい。



土地の組み換え・形質の変更が可能な「土地区画整理事業」などの手法を活用し、拠点となる空間を整備する。



拠点の有効活用により、新たな賑わいや交流が創出することで、拠点だけでなく周辺の魅力や価値を高める。

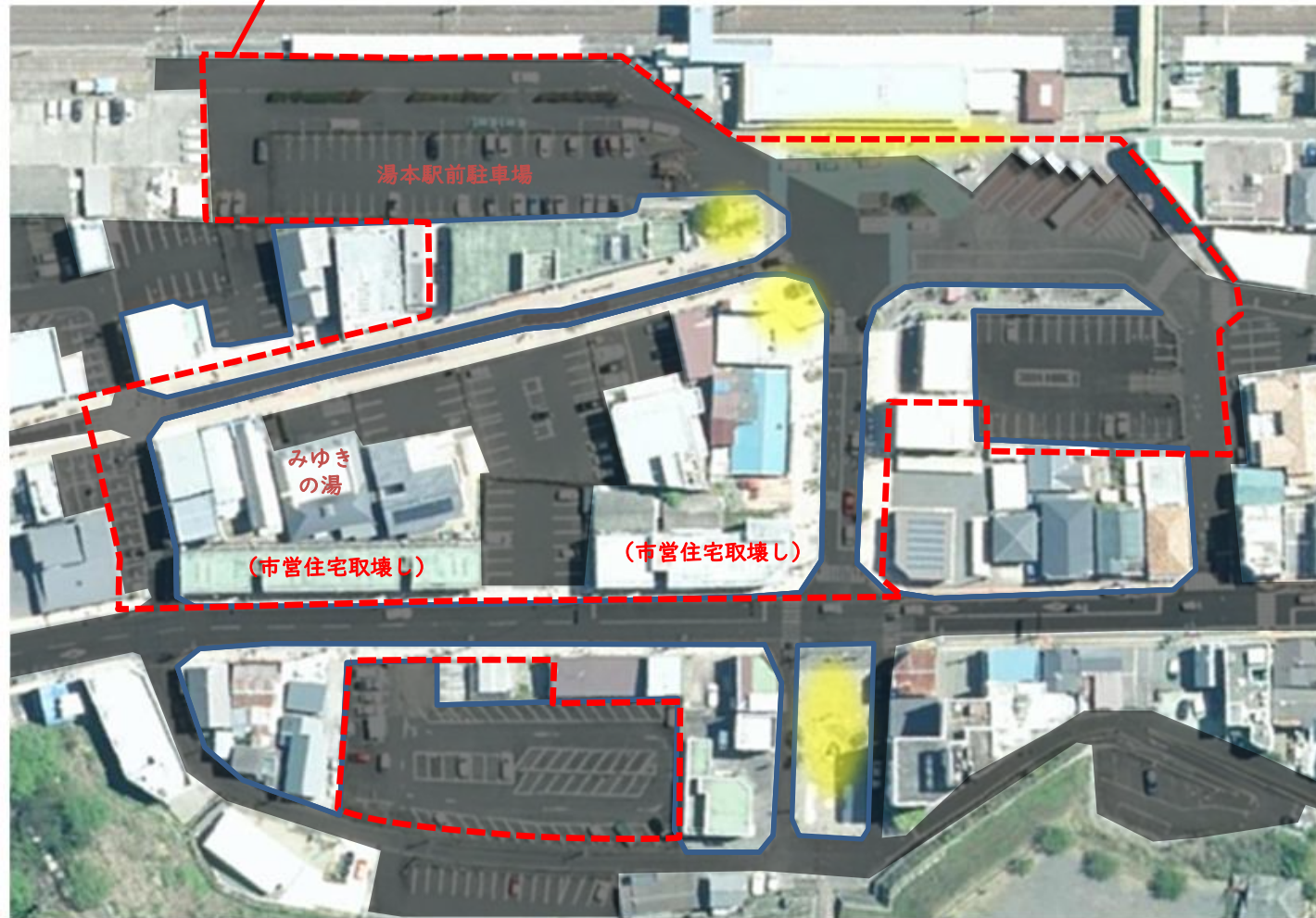


2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深掘り

● 土地利用の検討（案）

土地区画整理事業などの導入を検討する区域

（街区の再編、駅前広場の再整備、交流拠点施設整備、既存店再建・新規出店）



注：事業導入に向けては権利者の皆様や関係機関と協議中であり、決定したものではありません。

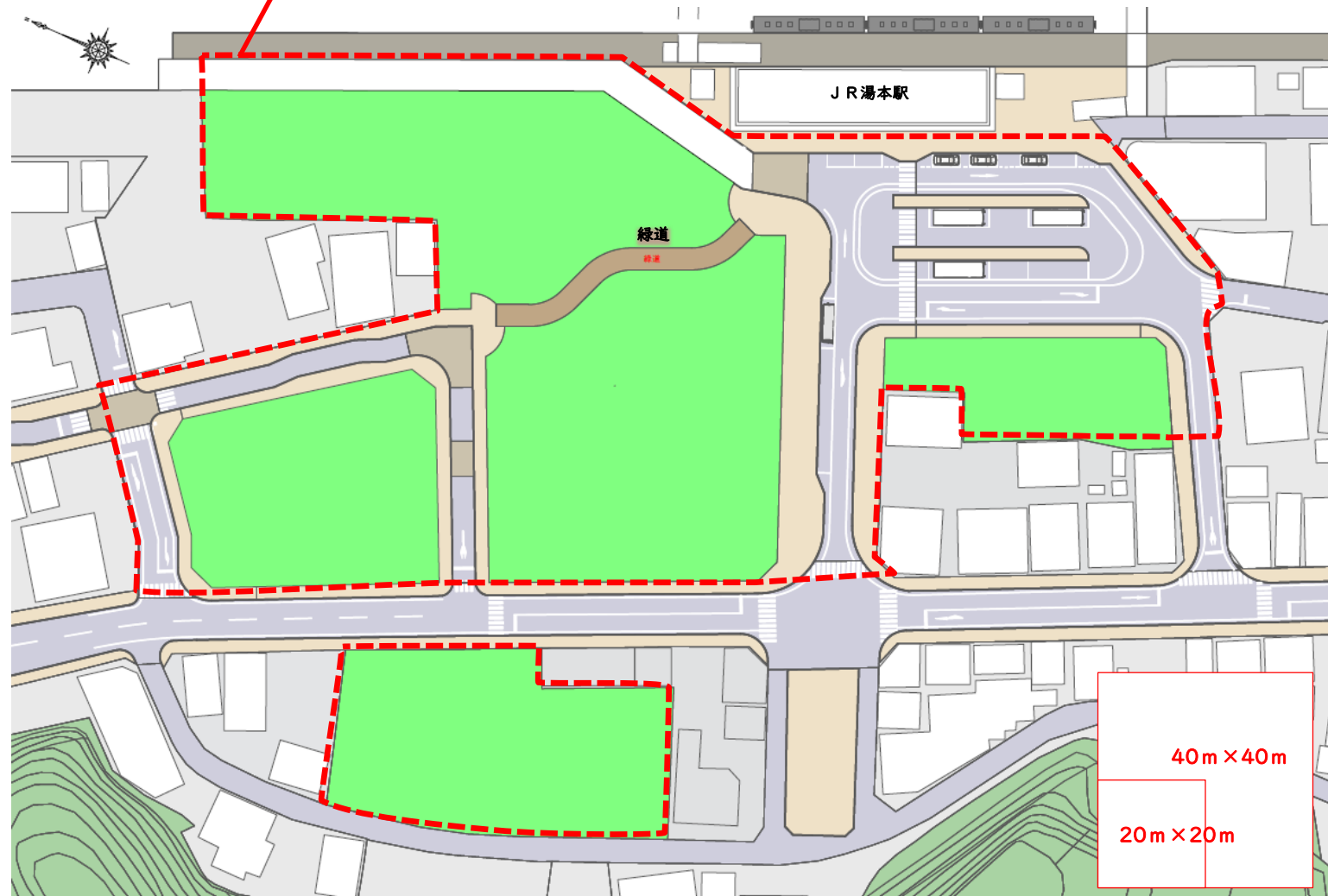


2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 土地利用の検討（案）

土地区画整理事業などの導入を検討する区域

（街区の再編、駅前広場の再整備、交流拠点施設整備、既存店再建・新規出店）



注：事業導入に向けては権利者の皆様や関係機関と協議中であり、決定したものではありません。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 機能配置の検討（案）

- ・ だれもが居心地がよく、ふらりと訪れたい場
- ・ 市民と観光客の交流が生まれる場
- ・ 市民の様々な活動を支え、また意欲をかき立てる場
- ・ 市民が気負いすることなく、気軽に相談できる場
- ・ 安全・安心な暮らしを支える場

1 人のたまり場

まち庭

MACHI NIWA

- ・ 共用の広場やアトリウム空間の「たまり場」を設け一体感の醸成
- ・ 全体で居心地のよい、「まちなかの庭」と感じるような空間の形成

《行政（支所）》

《カルチャー+アクティビティ》

《モビリティ》

《ライフ》

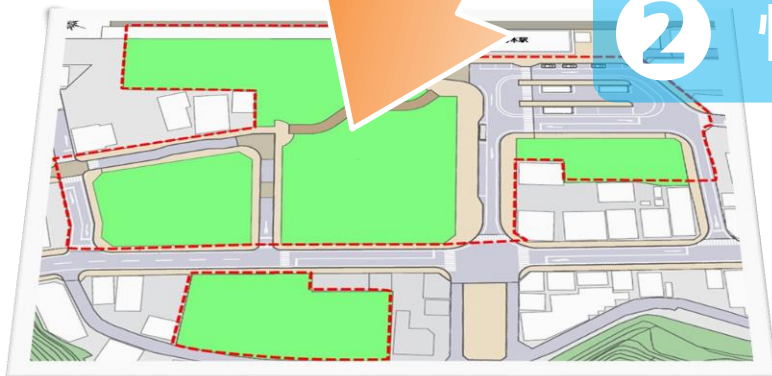
《infoライブラリ》

《スパ+ヘルス》

《ライフ》

2 情報のたまり場

- ・ いわき湯本を魅せる場
- ・ 市民が学び、観光客が地域の歴史・文化に触れられる場
- ・ 新しい情報に出会えると期待がもてる場
- ・ 本市のランドマークとなり、情報を発信し続ける場





2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

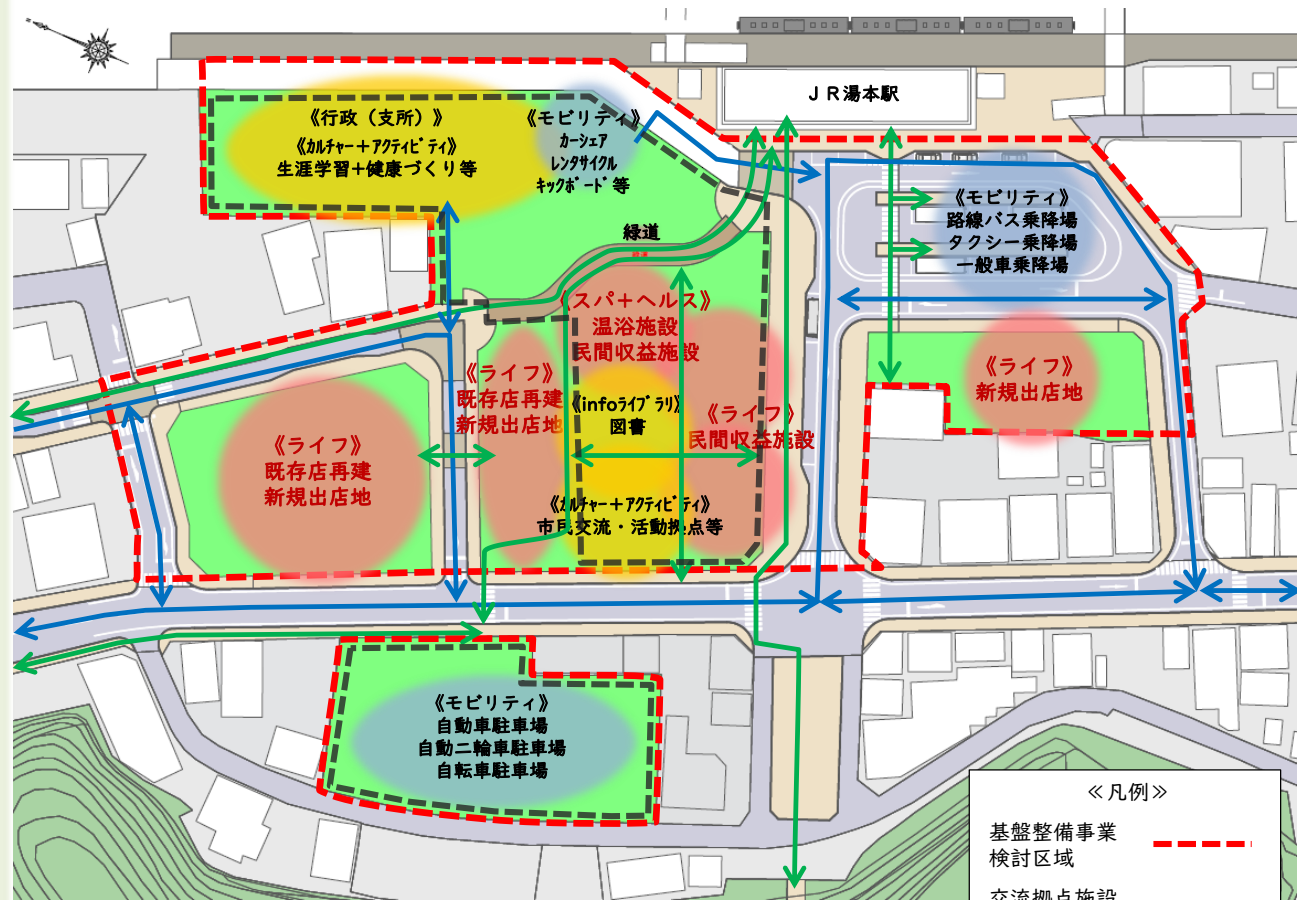
● 機能配置の検討（案）

< 考え方（案） >

交流拠点の形成にあたっては、人が中心の居心地のよい空間を形成するため、クルマ中心から人・公共交通中心へと転換することを基本とし、駅前を利用する一般駐車場は、駅から150m程度離れた位置において、駐車場の再整備を検討。

支所や多目的施設は、現在の駅前駐車場敷地周辺、民間収益施設である温浴施設との親和性が強いと考えられる図書館や企画展示室などは、駅正面への配置を検討。

既存店の再建や新規出店についても、交流拠点と一体的な賑わい形成を検討。



注：事業導入に向けては権利者の皆様や関係機関と協議中であり、決定したものではありません。

注：機能配置イメージは、意見交換のために仮置きしたものです。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 機能配置の検討（案）



参考 まち庭のイメージ

参考 民間共同開発（既存店の再建、新規出店）のイメージ
（ボーナストラック（東京都世田谷区））



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 機能配置の検討（案）



参考 交流拠点施設のイメージ（じょうばん街工房21資料より引用）



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深掘り

● 規模感と施設づくりの考え方（案）

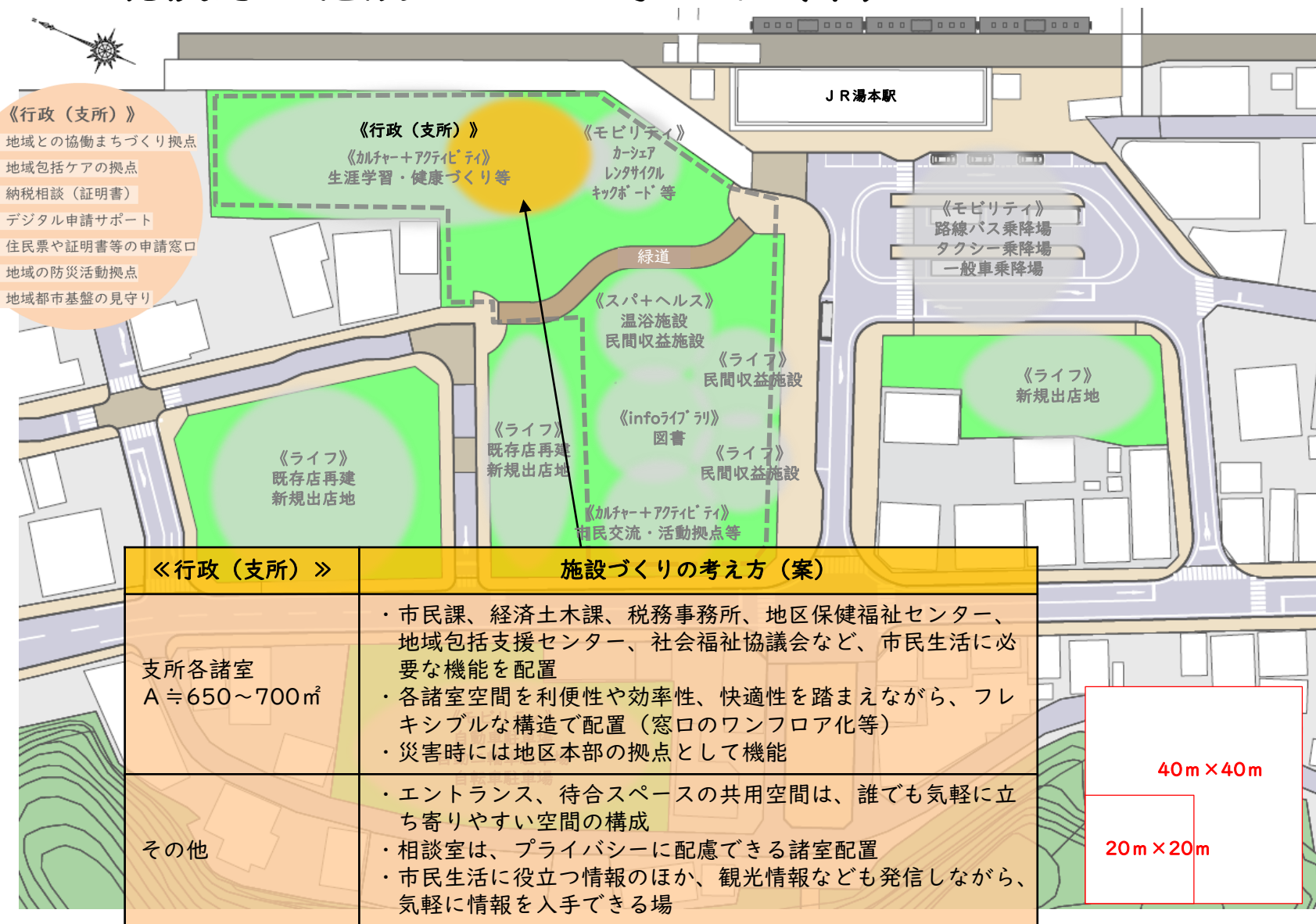
【施設規模の基本的な考え方】

- ☞ 将来に負担を残さないためにも、既存施設の規模や機能に囚われない。
- ☞ 既存施設で利用用途が同様な諸室は、集約により床面積を縮減する。
- ☞ 駅前の敷地規模や交流拠点での活用シーン、各機能の連携を考えながら検討する。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 規模感と施設づくりの考え方（案）

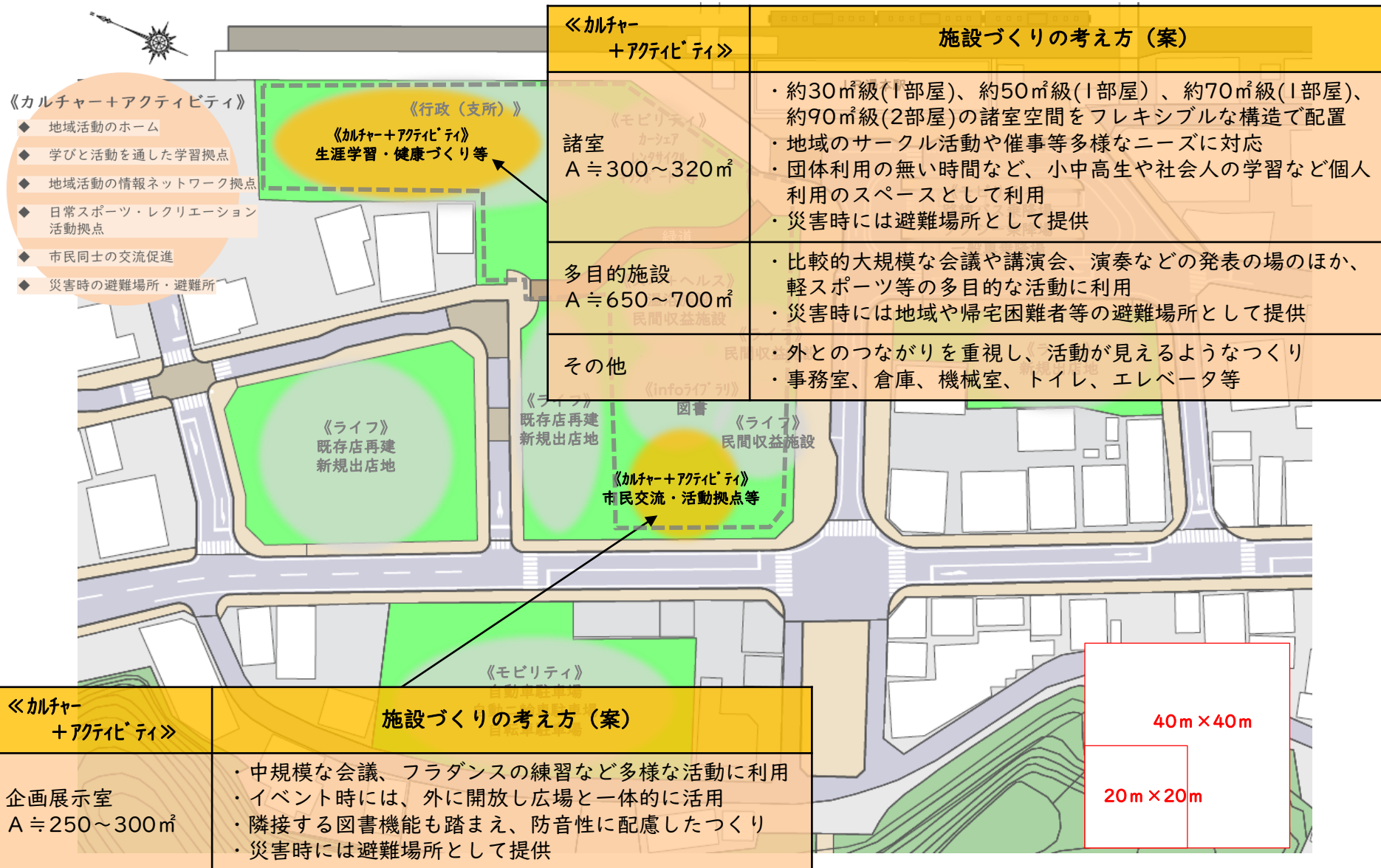


注：機能配置イメージ及び規模感は、意見交換のために仮置きしたものです。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 規模感と施設づくりの考え方（案）



注：機能配置イメージ及び規模感は、意見交換のために仮置きしたものです。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 規模感と施設づくりの考え方 (案)



《infoライブラリ》

施設づくりの考え方 (案)

図書スペース
A ≒ 400~450㎡

- ・ 図書の貸出、返却、予約、レファレンスサービスなど従来の機能をベースとしながら、カフェ等の民間収益施設と一体的な構成により、気軽に立ち寄れる居心地の良い空間を創出
- ・ 温泉やフラ、炭鉱など“湯本らしさ”を調べる・学ぶ・発信できるスペースを配置
- ・ 小さい子供や親世代が集まれるスペースに絵本や雑誌を配置するなど、何気なく本に出合える場づくり
- ・ 蔵書のほか、電子書籍サービスの導入により蔵書数の不足や利用者の利便性を向上

40m×40m

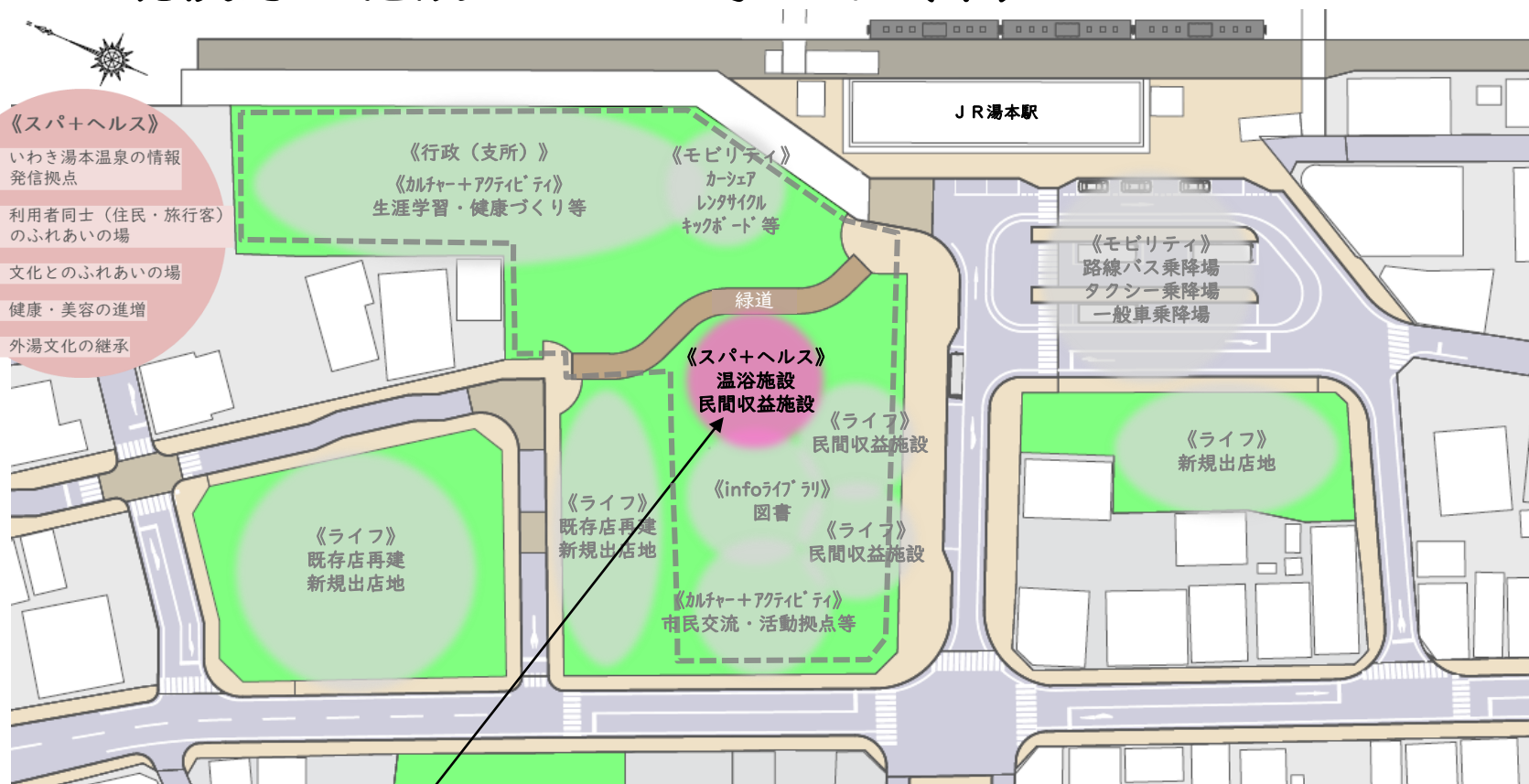
20m×20m

注：機能配置イメージ及び規模感は、意見交換のために仮置きしたものです。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 規模感と施設づくりの考え方（案）



《スパ+ヘルス》

施設づくりの考え方（案）

温浴施設（民間収益施設）

A ≒ 200～250㎡

- ・ 湯本駅に降りた瞬間から、温泉とフラのまちに訪れたと感じられるような、特徴ある外観などの雰囲気づくり
- ・ 非日常性や癒しの空間を提供できる室内空間
- ・ 隣接の機能との連携しながら、集客力を高めるとともにエリア全体の滞留時間の増加、消費の波及を促進する施設運営
- ・ 自由度の高い施設整備・運営を図るため、民間による整備・運営を想定

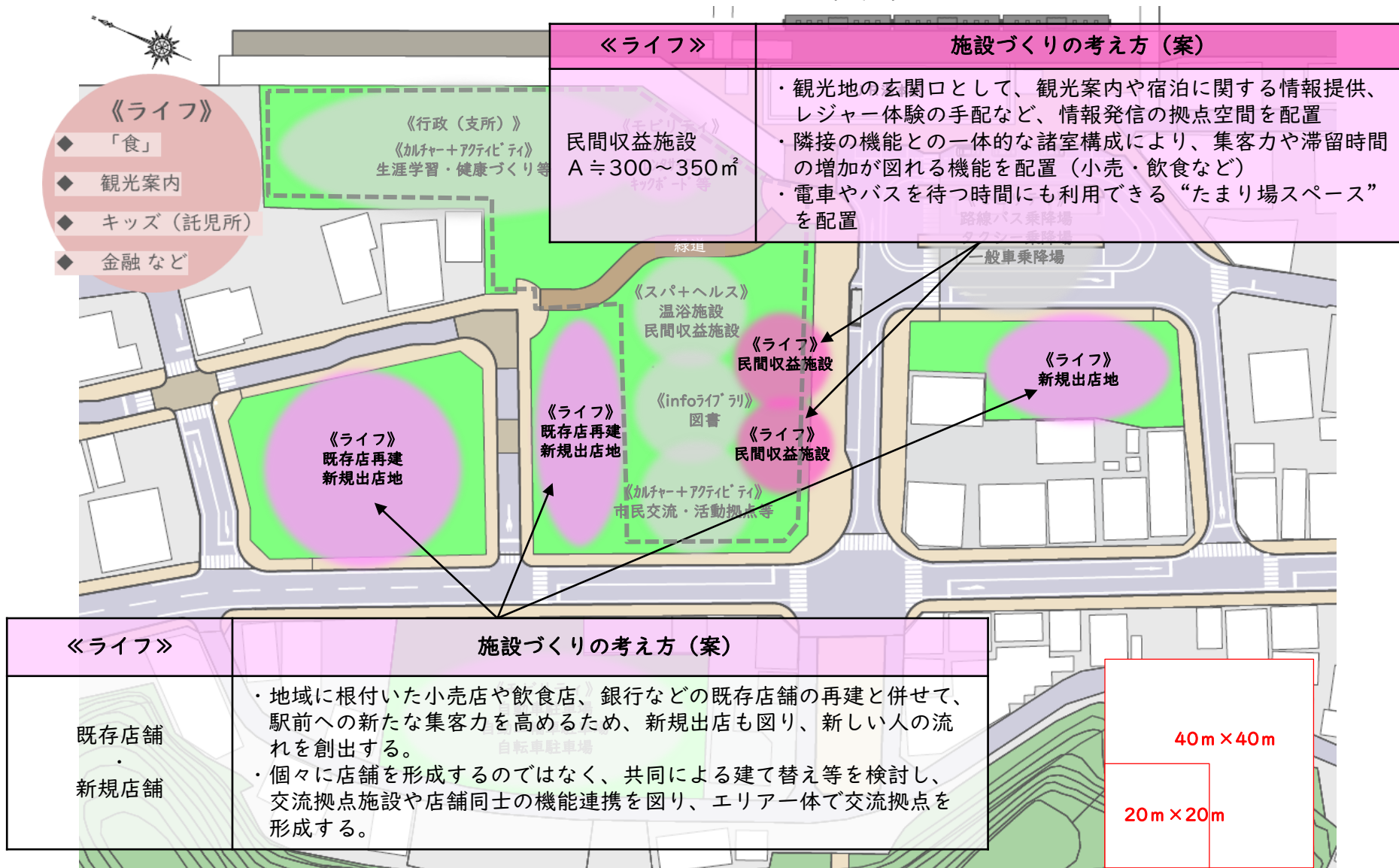
40m×40m

20m×20m

注：機能配置イメージ及び規模感は、意見交換のために仮置きしたものです。

2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

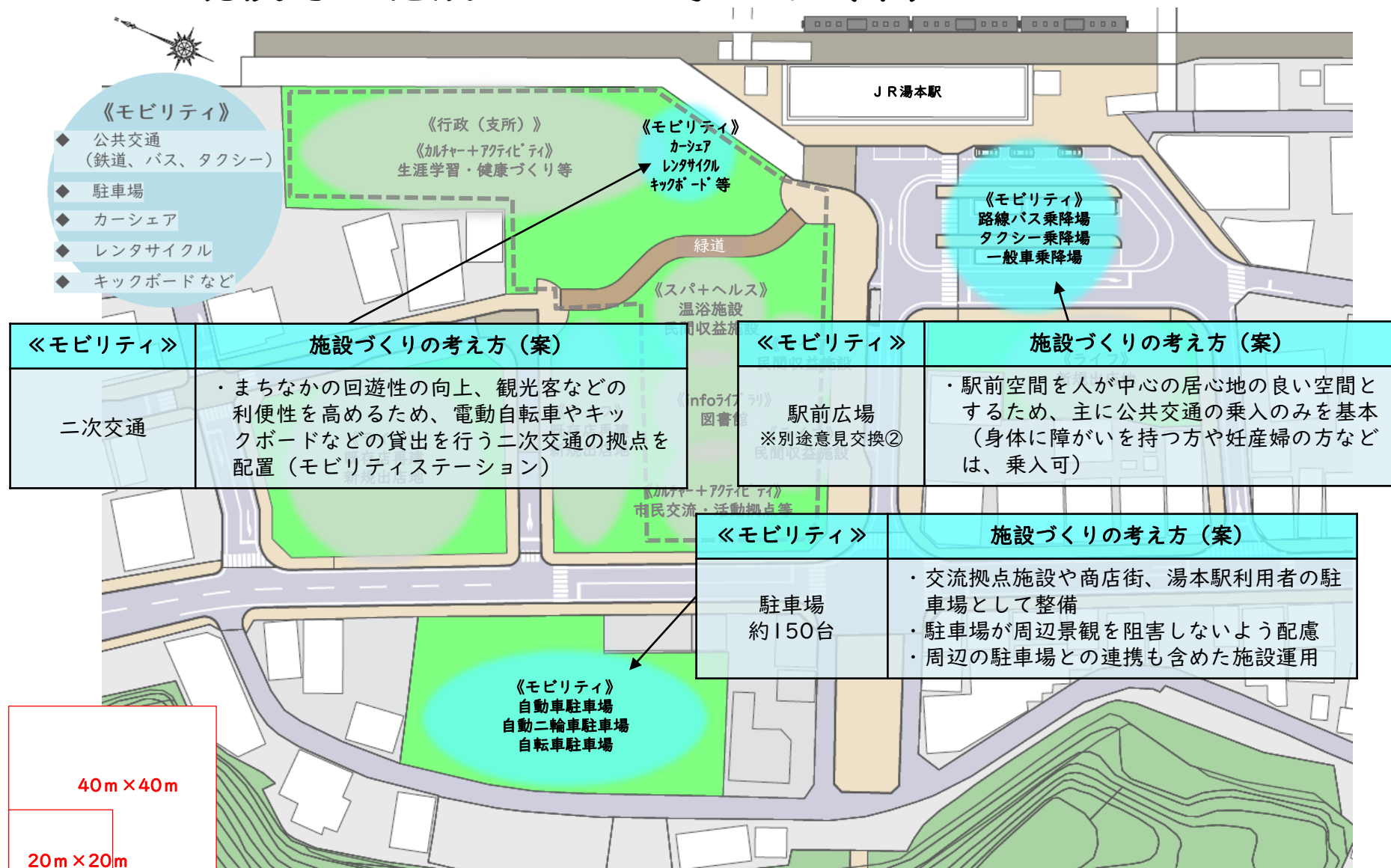
● 規模感と施設づくりの考え方 (案)



注：機能配置イメージ及び規模感は、意見交換のために仮置きしたものです。

2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 規模感と施設づくりの考え方 (案)



注：機能配置イメージ及び規模感は、意見交換のために仮置きしたものです。



2 意見交換 ①交流拠点に導入する機能の深堀り

● 規模感と施設づくりの考え方（案）



注：機能配置イメージ及び規模感は、意見交換のために仮置きしたものです。



2 意見交換



本日の意見交換②

居心地のよい駅前空間づくりのために…

玄関口となる駅前の整備コンセプト



地域の誇りとなる、来訪者の心をつかむ
温泉とフラのまちの玄関口



駅前広場や、駅前緑地、御幸山公園の
整備コンセプト（機能やイメージ）を考える



2 意見交換 ②玄関口となる駅前整備コンセプト

（前回の振り返り）

- 駅前緑地や御幸山公園などの整備に関するメンバーからの意見
- ・ 御幸山公園は、高齢者と障がい者などにハードルが高い場所なので、例えば、階段の傾斜を緩くするなどして楽しめる場所になればと思います。
- ・ 御幸山公園と駅前緑地に隔たり感がないような工夫が必要だと思います。
- ・ 以前は子供が遊ぶ場所であったが、現在は防犯上行かない方がよいような場所になっています。
- ・ 御幸山公園は、直接お金が生み出せる場所ではないかもしれないが、駅を降りた時の看板の役割を担える場所だということを踏まえた整備を考える必要があると思います。



2 意見交換 ②玄関口となる駅前緑地の整備コンセプト

（第1回HuLabo事前アンケート）

Q. 御幸山公園やその麓の駅前緑地については、地域住民や観光客が訪れたり、回遊したくなるような空間となるよう、修景整備を行うことが望ましいと考えています。アイデアを教えてください。

- ・ 御幸山山頂露天風呂 ・ まちが眺められる足湯 ・ 温泉の滝、川
- ・ ベンチやハンモック ・ 日陰をつくる ・ 休憩スポット
- ・ 案内板（下からはどんな公園なのか分からないので） ・ 回遊路を足湯のような木造で整備
（併せてルートマップも作成）
- ・ 御幸山公園に上る急な階段を改修 ・ 階段のライトアップ
- ・ 写真に収めたいくなる仕掛けを住民とアーティストが定期的につくる
（SNSを意識した仕掛け、トリエンナーレ的な（3年に1度の国際美術展覧会））
- ・ イルミネーション・ランタン・現代アート+コラボカフェ ・ フォトスポット
- ・ 舞台・ステージ ・ 観音像を設置（観音山との連携、〇〇三観音など）
（電動式、フラなどのイベントを定期的に開催）
- ・ 駅前緑地のモニュメントを撤去して、南側に足湯
- ・ 花見山（桜や紫陽花、ツツジ、サツキ、藤棚など）
- ・ 御幸山の麓から山頂までのケーブルカー



2 意見交換 ②玄関口となる駅前の整備コンセプト (第1回HuLabo事前アンケート)

(WGメンバーからの提供イメージ(参考))

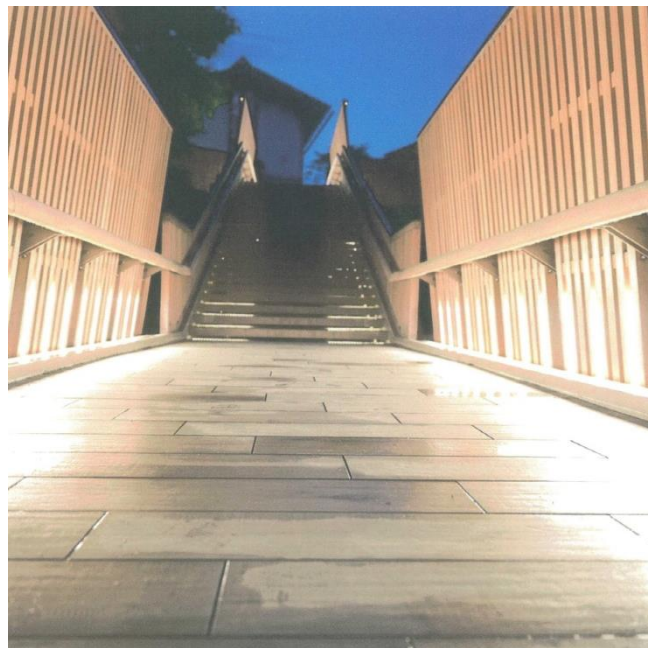
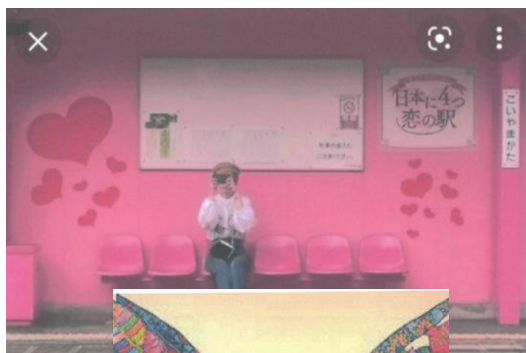
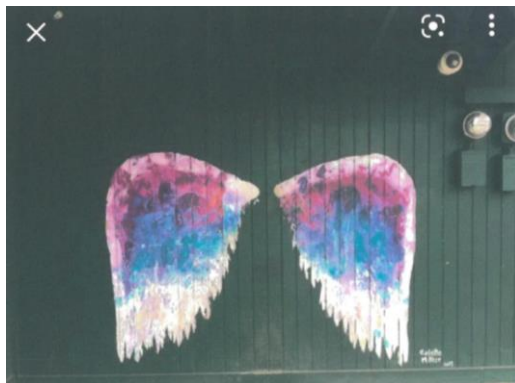




2 意見交換 ②玄関口となる駅前の整備コンセプト

（第1回HuLabo事前アンケート）

（WGメンバーからの提供イメージ（参考））







2 意見交換 ②玄関口となる駅前の整備コンセプト

● 駅前広場・道路の整備コンセプト（案）

	整備コンセプト（案）	
駅前広場	整備の方向性 ・ 駅前をクルマからヒト中心へと転換する ・ 公共交通の利便性・快適性を向上させる（利用者増加） ・ 様々な車両が輻輳し危険な状況を解消する ・ 温泉とフラのまちの玄関口としての機能を高める ↓検討のイメージ ・ 公共交通の乗入れをメインとした交通広場 ・ 乗換え場所や時間、地区内観光資源等の情報などが取得できるサイン等 ・ バスやタクシー等の待合環境 ・ シンボルツリーや街路灯 ・ 意匠性の高い統一したデザイン、ユニバーサルデザイン ・ 時計塔（㊦YUMOTO）の再設置+α ・ 交流拠点側での足湯（愛湯物語）のリニューアル+α	
道路	整備の方向性 ・ 目抜き通りとしての風格を高める ・ 交流拠点に接する通りとして、連続性を確保する ・ 旅館等の送迎車などに対応した機能を確保する ↓検討のイメージ ・ 電線類等の無電柱化と舗装の高質化（再整備） ・ 交流拠点と一体的な活動も可能な幅広歩道 ・ 駐停車ベイ ・ 御幸山公園方面へ誘導する連続した街灯 ・ 意匠性の高い統一したデザイン、ユニバーサルデザイン ・ ブロンズ像、植樹（ヤシの木）の再設置（交流拠点側）	



2 意見交換 ②玄関口となる駅前の整備コンセプト

● 駅前広場・道路の整備コンセプト（案）



現況写真：湯本駅前広場

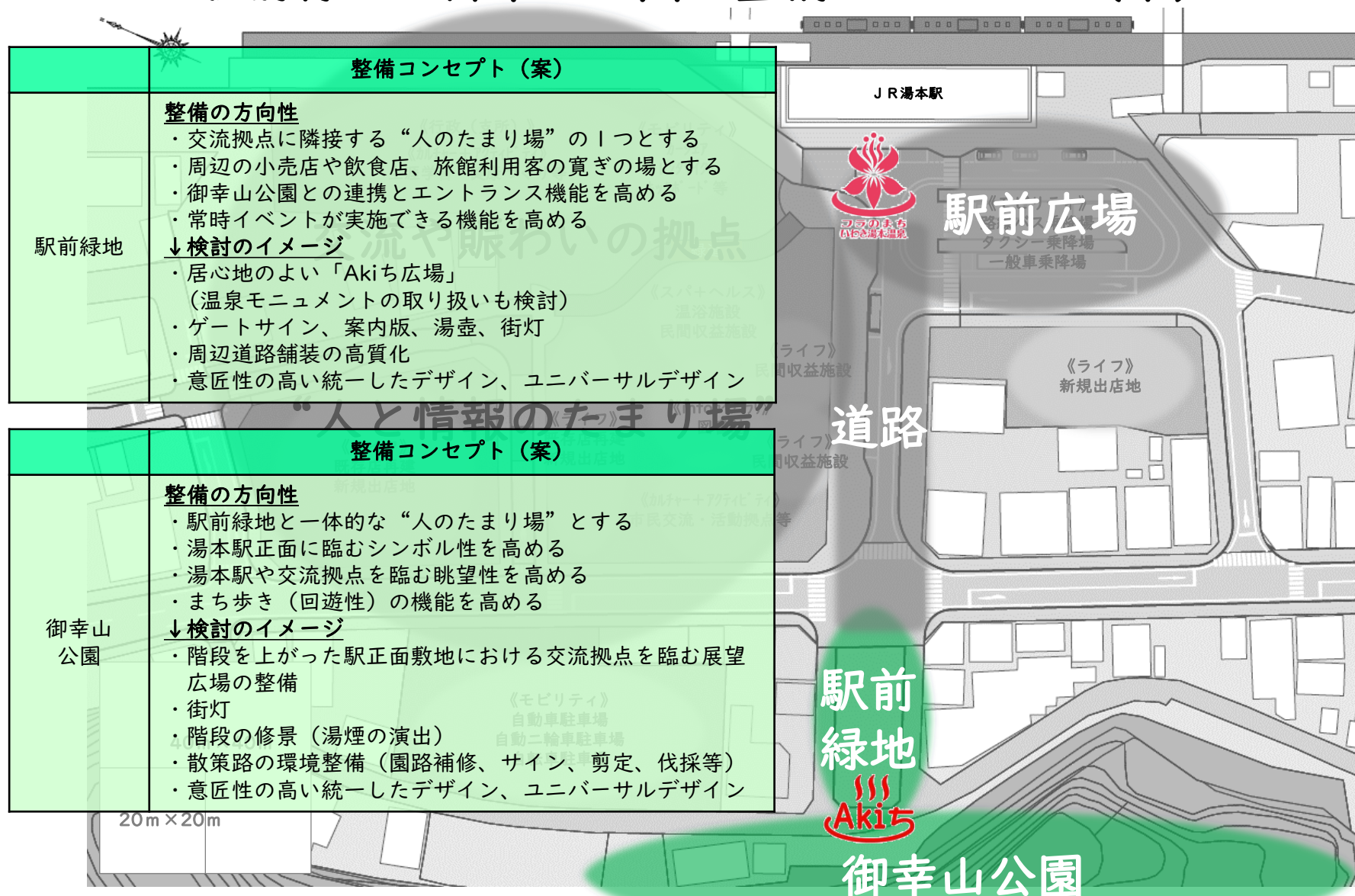


現況写真：湯本駅～御幸山公園



2 意見交換 ②玄関口となる駅前の整備コンセプト

● 駅前緑地・御幸山公園の整備コンセプト（案）





2 意見交換 ②玄関口となる駅前整備コンセプト

● 駅前緑地・御幸山公園の整備コンセプト（案）



現況写真：駅前緑地



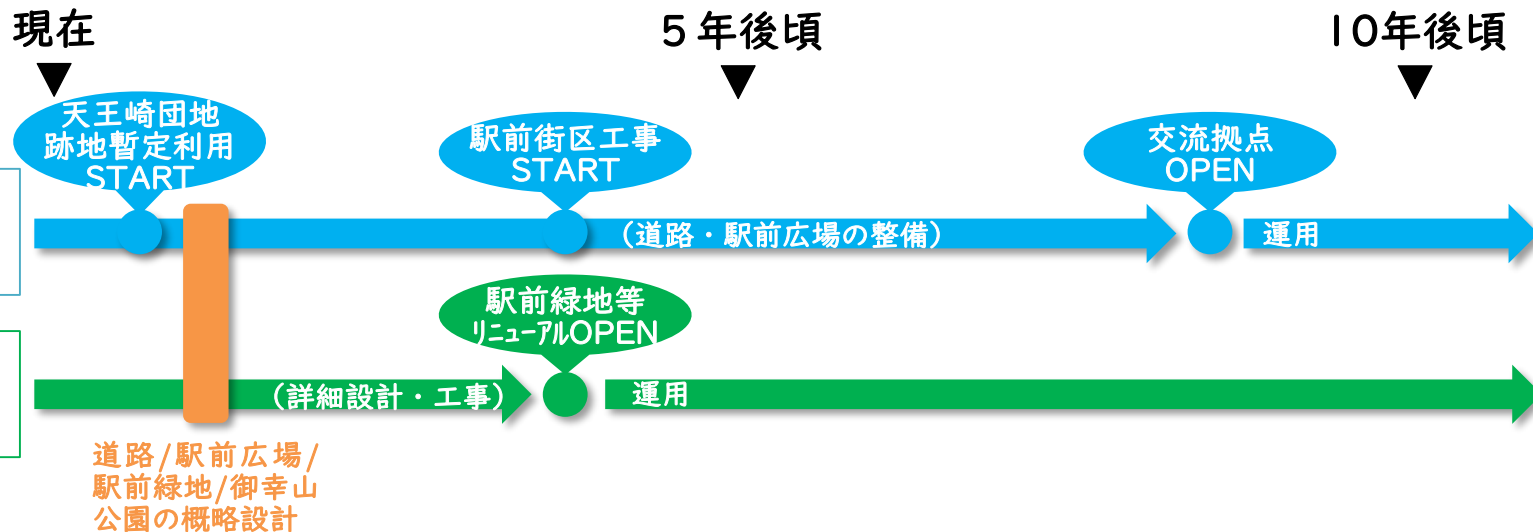
現況写真：御幸山公園



2 意見交換 ②玄関口となる駅前整備コンセプト

● 実現への進め方（案）

- 駅前広場と道路については、駅前街区を再編する土地区画整理事業などの基盤整備や交流拠点施設整備の実施時期と調整しながら進める必要がある
- 駅前緑地及び御幸山公園の再整備は、今後関係者協議を進め事業化を図る
- なお、統一したデザインコンセプトによる整備が非常に重要となるため、駅前広場・道路・駅前緑地・基盤整備の概略設計は一体で進める
- また、駅前街区再編の工事が着手されるまでの期間は、市営住宅天王崎団地跡地を更地とせず、じょうばん街工房21と市が協力し、賑わいづくりの社会実験を進める



注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。³⁷



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 湯本駅前に望ましい機能について①

- ・ 日常やイベント時に使用できる広場
- ・ 湯本おもてなしスペース
（道後温泉「ひみつジャナイ基地」のような）
- ・ フューチャーセンター（まちづくり会社）
まちが変化していくための中心となる対話の場
- ・ 支所 ・ 公民館 ・ 図書館
- ・ 地域の宝に触れられる図書館
（ヘリテージ、フラ、いわきF C、馬事振興など）
- ・ テナントや商店、旅館、金融機関にも専門
図書スペースを分散配置し、商業の振興に
寄与する図書館
- ・ 交番 ・ 休憩スポット
- ・ 地区内循環バス
（誰でもまちなかに来れるシステム）
- ・ 住民と観光客が滞在し、交流できるスペース
- ・ 井戸端会議からワークショップ、ワーケーション、
飲食などが可能な多目的スペース
- ・ 用途を限定しない会議室や多目的室
（観光振興にも寄与できる公民館のような機能）
- ・ 観光案内所（情報取得・ツアー申込）
- ・ 常にニュースを発信できる場
- ・ 地元情報の発信拠点
- ・ 温泉を楽しめる場所 ・ 温泉公園 ・ 足湯
- ・ 足湯コーナー（図書館内） ・ 入浴施設
- ・ みゆきの湯に代わる施設
- ・ 観客席のある体育施設
（簡易な体育施設は要望のある磐崎公民館へ）



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 湯本駅前に望ましい機能について②

- ・ サイクリストが立ち寄れる施設
- ・ 交通拠点（タクシー・バス・駐車場・駐輪場）
- ・ 荷物預り所（宿に直送）
（手ぶらで駅前散策）
- ・ 駐車場
（品川駐車場を立体にして、駅前エリアとデッキで連結）
- ・ フラダンス館
- ・ 商店
- ・ 飲食店
- ・ 横丁
- ・ 土産物店
- ・ フラダンス館
- ・ ポップアップストア
- ・ 屋台
- ・ カフェ（温泉水使用）
- ・ 既存商店を含めた商業施設＋産直
- ・ ワークスペース
- ・ レンタカー
- ・ フリーなスペース（屋内外とも）
- ・ 芝生（フラのお試しレッスンもできるような）
- ・ どこを撮っても映えるような空間
- ・ 商店（ハワイをテーマにしたショップ）



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて①

- ・ 子供連れで駅前に行ったら友人にばったり遭遇。子供は託児所に預けて、大人だけでカフェでおしゃべり。
- ・ 子供たちが図書館でかくれんぼをしていたら、本棚の裏にあるドラえものの押し入力で図鑑に夢中になってしまう。
- ・ 若い世代のファミリーがフラッと遊びに来れるイベントが開催されている。
- ・ 広場では、子供たちがバスケットボールやサッカーなどをしながら、元気に走り回っている。
- ・ 普段から子供たちが集まり、休日はたくさんの子供たちが笑顔で過ごしている。
- ・ 日中は、子供たちがいつも遊んでいて、夜はオープンカフェなどでお酒を飲みながら、大人たちが遊んでいる。
- ・ 天気の良い日は、ハンモックでお昼寝。
- ・ エリア内では、屋内外で様々な世代の人が集い、サークルやボランティア、イベントなど様々な活動が行われている
- ・ 屋上庭園などのスペースで読書や休憩をして過ごしている。
- ・ 用事や目的が無くてもフラッと来れる
（利便性を中心に考えると、若いファミリーや観光客にとっての敷居は高くなる）



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて②

- ・ 昭和レトロな街並みの中で、足湯に浸かりながら談笑する。（あえて炭鉱町にタイムスリップさせる）
- ・ 緑の中で水（温泉）の流れる音を聞きながら過ごす。
- ・ おしゃれでクオリティの高い喫茶店に若者たちが寛いでいる。
- ・ ワーキングスペースで地域のミーティングを開催。そこに通りかかった市民がフラッと参加。
- ・ ワーキングスペースでは、学生やサラリーマン、起業家が勉強や作業、打合せなど各々の時間を過ごしている。
- ・ コーヒースタンドでコーヒーを買って、広場で青空ミーティング。
- ・ 高齢者がヨガサークルをしていたところに、勉強の合間に休憩していた高校生たちが興味を持ってサークルメンバーに仲間入り。（世代を超えた新たな交流が拠点エリアで生まれる。）
- ・ 駅前（街中全体でも）では、ハワイアンミュージックが流れ、南国植物が目に残る街並みはフラシティを強くイメージできる。
- ・ 用事や目的が無くてもフラッと来れる
（利便性を中心に考えると、若いファミリーや観光客にとっての敷居は高くなる）
- ・ 素敵なオブジェを前に写真を撮る。
- ・ 近所の人が観光客に地元のおすすめの店を紹介している。



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて③

- エリア内で浴衣姿の観光客が過ごしている。
- スポーツや生涯学習を通して、体力作りや多様な交流が創出できる
- 多目的ホールやトレーニング室で運動をした後は、シャワーや足湯などの温泉でリフレッシュ。
- 支所に寄ったついでに、夕食の買い物をする。
- 駅前のファーストフード店やコンビニで学生が楽しそうに寛いでいる。
- 人が集まれる、気軽に立ち寄れるエリアとイベント（マルシェやフラダンスショーなど）
- 食べ歩きやウォークラリーの開催（年数回）
- 週末キッチンカーイベント
- 毎週日曜日の朝は駅前マルシェ、お土産も買えるし、ケータリングカーで朝御飯も食べれる。
- 月に1回程度、100～200名程度の会議や講演会等を開催。
- 広場でBBQ大会（月まつり）、ステージではじゃんがらやフラダンスが披露されている。
- 魚屋でいわきの海産物を買って、肉屋で福島的肉を買って、広場のBBQテーブルでWaiWai。



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて④

- ・ フラのレッスン後、広場でランチをしたり、ステージを使って自主練習をしたり。
- ・ フラに興味のある女性が、レッスンを気軽に見学して、フラ教室の情報収集をしたり、パウスカートや髪飾りなどフラグッズが買える。
- ・ フラの大会に来たグループが、屋外ステージでリハーサルで自由に踊っている。その広場で過ごしている人が観客になる。
- ・ いつもはレッスン場で練習している市内のフラチームが天気の良い日に屋外ステージでレッスン。近くで遊んでいた子供たちが飛び入れて参加してフラ文化に触れる。
- ・ 観光客や市民が気軽にフラに触れている。（体験レッスンや講師の充実が必要）
- ・ 駅前のお店に入ると、店員さんが「Aloha～♪」と挨拶してくれる。



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 交流拠点エリアで「こうなったらいいな」「こんなことができる」と思うシーンについて⑤

- ・ 観光客が近くで買った軽食などを食べながら、フラレッスンの様子をみることができる。
- ・ 観光客が広場にいる地元の人に、いわきのおすすめスポットを聞いている。
- ・ 観光に来た大学生が駅前の観光案内所に行ったら、図書館で本を読んでいた地元の人に湯本の歴史や震災の話、面白いスポットなどを教えてもらう。
- ・ 忙しいビジネスマン、近場でワーケーションができる湯本温泉で温泉に入って疲れを癒し、ワークスペースでちょっと仕事。夜はまちの居酒屋で地元の人との出会い。色々と話をしていたら、いわきで仕事をするようになった。
- ・ みゆきの湯が大きく生まれ変わり、遠くから電車で通ってくる人が大勢いる。お風呂から上がれば、隣の喫茶コーナーでゆっくりと一休み。御幸山から温泉が滝のように流れ、噴水から温泉が吹き上がり、湯けむりが上っているのが大きなガラス戸の向こうに見える。時間になると、駅前の大きなからくり時計の前にみんなが集まる。
- ・ 観光客がカメラ片手に散歩をして、駅前のショップで買ったお菓子やコーヒーを楽しんでいる。
- ・ アミューズメント施設では、観光客や地元の若者がUFOキャッチャーなどで盛り上がっている。



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



Q. 湯本駅前については、交流拠点エリアを含め、温泉とフラを活かした一体的なデザインを取り入れることが望ましいと考えていますが、アイデアを教えてください。

- ・ ハワイアンテイストに振り切って良いと思う
(温泉 (=日本) の温かい雰囲気は、地元の住民や雰囲気からも伝わる)
- ・ 南国のリラックスした空気を味わえる温泉施設
- ・ 大きなヤシの木や南国の花などの植物
- ・ Aloha,Hawaiiをモチーフにしたモニュメント
- ・ 和とフラが至る所で感じられる工夫が必要 ・ ヤシの木だけで十分
- ・ 温泉と自然が融合した公園 ・ 歓迎看板の設置 ・ 温泉の「滝」や「噴水」
- ・ からくり人形の大時計があれば子供から大人まで喜ぶ
- ・ 古き良き文化を伝えられる街並み
- ・ さはこの湯のような「フラ」を意識しすぎない雰囲気
- ・ さはこの湯のような「昭和レトロ」 ・ 公募してみては？



● 参考資料（WGメンバーからのこれまでの意見）



（P.29を再掲）

Q. 御幸山公園やその麓の駅前緑地については、地域住民や観光客が訪れたり、回遊したくなるような空間となるよう、修景整備を行うことが望ましいと考えています。アイデアを教えてください。

- ・ 御幸山山頂露天風呂 ・ まちが眺められる足湯 ・ 温泉の滝，川
- ・ ベンチやハンモック ・ 日陰をつくる ・ 休憩スポット
- ・ 案内板（下からはどんな公園なのか分からないので） ・ 回遊路を足湯のような木造で整備
（併せてルートマップも作成）
- ・ 御幸山公園に上る急な階段を改修 ・ 階段のライトアップ
- ・ 写真に収めたいくなる仕掛けを住民とアーティストが定期的につくる
（SNSを意識した仕掛け、トリエンナーレ的な（3年に1度の国際美術展覧会））
- ・ イルミネーション・ランタン・現代アート+コラボカフェ ・ フォトスポット
- ・ 舞台・ステージ ・ 観音像を設置（観音山との連携、〇〇三観音など）
（電動式、フラなどのイベントを定期的に開催）
- ・ 駅前緑地のモニュメントを撤去して、南側に足湯
- ・ 花見山（桜や紫陽花、ツツジ、サツキ、藤棚など）
- ・ 御幸山の麓から山頂までのケーブルカー